

# 総合大雄会病院

|      |  |
|------|--|
| 病院長名 | 高田 基志  |
| 所在地  | 〒491-8551<br>愛知県一宮市桜一丁目9番9号  |
| 交通案内 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■「名古屋」駅もしくは「岐阜」駅から<br/>JR「尾張一宮」まで約8分。<br/>「尾張一宮」駅から病院まで徒歩約10分。</li> <li>■名神高速「一宮インター」から約5分</li> </ul> |



## □ 病院の特徴

総合大雄会病院は1924年に開設、長年地域の人々の健康を守るという重要な役割を担い続けてきました。現在では救急医療、先進医療、予防医療を柱とする急性期医療を担っており、平成22年に3次救命救急センター、平成23年には地域医療支援病院の指定も受けています。

設備に関しては320列CT、PET-CT、MRI、放射線治療機器などの最新医療機器も導入されており、ICU、HCU、手術室、アンギオ室なども充実しています。また、重症患者の受け入れのために屋上にはヘリポートも完備しています。さらに、一般外来専門の大雄会クリニックや透析センター・健診センターを持つ大雄会第一病院が近接しており、互いに連携して診療活動を行っています。

## □ 研修プログラムの特徴

### 【総合大雄会病院内科専門研修プログラム】

内科領域全般の診療能力を身につけ全人的な内科医療を実践するとともに、自身の目指す内科系 Subspecialty の診療能力向上を目標に内科専攻医研修を行なっています。

愛知県尾張西部医療圏の三次救急病院、地域医療支援病院として地域医療に貢献する当院では、救急医療、急性期医療から慢性期医療と幅広く診療経験を積むことができます。

臓器別内科各科の横の連携がとりやすいこと、医師各自の自主性を重視する当院の風土があります。内科専門研修では、内科各科をローテートし内科基礎的診療能力の向上を行うと同時に将来希望する内科 Subspecialty 領域も連動して経験を積む研修コースを設定し、密度の濃い研修が可能となっています。質の高い医療を目指す積極性のある専攻医にさらなる飛躍の場を提供します。

## □ 主な連携施設

- 関連施設：愛知医科大学病院  
藤田医科大学病院  
泰玄会病院（特関）  
大雄会第一病院（特関）  
大雄会クリニック（特関）

## □ メッセージ

プログラム統括責任者（副院長：寺沢 彰浩）

総合大雄会病院は、愛知県尾張西部医療圏の基幹病院として地域医療に貢献すると共に、地域の第一線の病院としても機能しております。

実際の患者の診療を通じて現場での実践を重視した研修を行います。

将来、さらに高度な総合内科やどの内科系 Subspecialty 分野にすすんでも、十分に通用する標準的かつ全人的な内科的医療が実践できる能力を体得できるよう柔軟性に富んだ研修を提供し病院が全体で支援します。



▲心カテ室



▲内視鏡室

## □ 募集要項

|         |  |
|---------|--|
| ・採用予定人数 | 3人   |
| ・給与/月額  | 550,400円（当直2回含む）   |
| ・当直回数/月 | 2回以上   |
| ・当直料/回  | 1次：43,000円～、2次：55,000円～  |
| ・その他    | 福利厚生あり、院内保育室あり   |
| ・応募連絡先  | 担当者 臨床研修センター<br>電話番号 0586-71-1211（代）<br>Eメール resident-c@daiyukai.or.jp |